

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	16177-2
課題名	眼科診療での地域医療連携におけるモバイルコミュニケーション利用の有用性と問題点の検討（16177 の変更申請）
研究期間	倫理委員会承認後～ 西暦 2023 年 3 月 31 日
利用する情報、検体	<p>■診療情報（詳細：個人情報削除した画像（ ））</p> <p><input type="checkbox"/>手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：（ ））</p> <p><input type="checkbox"/>血液</p> <p><input type="checkbox"/>その他（（ ））</p> <p>※以下の期間に収集した情報、検体が対象となります 倫理委員会承認後 ～ 西暦 2018 年 3 月 31 日</p>
研究の意義、目的	モバイル端末での情報のやり取りは、簡便かつ汎用性があり、近年医療での活用も進められつつあります。眼科診療で、本院内及び、本院と関連医療機関との連携にモバイルコミュニケーションを利用し、その有用性と問題点を検討します。
研究の方法	医療コミュニケーションアプリを、本院眼科医師と本院眼科より地域に派遣している医師個人の保有するスマートフォンにインストールします。業務連絡や医療連携に使用し、利用内容の解析を行います。医療連携に際しては、個人情報を除いた画像や診療情報を利用します。画像はスマートフォンでアプリを使用して撮影することで、クラウドに直接保存されスマートフォンには画像は残りません。眼科領域での DICOM 画像を使用した症例相談は少ないと予測されますが、その際は外科救急での先行研究に準じる形で行います（承認番号 16060）。
その他	<p>株式会社アルムとの共同研究契約に基づき、2018 年 3 月 31 日まで、必要な機器およびサービスは無償貸与・提供を受けています。2018 年 4 月からは、機器およびサービス使用は同社と有償契約となっています。</p> <p>研究の実施にあたり意図的に企業に都合の良い成績となるよう導いたりすることはありません。また、本研究の経過を定期的に旭川医科大学 利益相反審査委員会へ報告等を行うことにより、本研究の企業との利害関係については、公平性を保ちます。</p>
個人情報について	利用する画像からは個人の特定できる情報は削除して取り扱います。 <u>個人識別符号である虹彩紋理が入る場合はあるが、その他の個人情報とは同時に扱いません。</u> 個人所有のスマートフォンでの運用ですが、病院から業務専用スマートフォンが支給され次第そちらに切り替える。研究成果発表(学会発表、学術論文への投稿)の際にも、個人の特定できる情報は利用しません。
問い合わせ等の窓口	<p>所属：医工連携総研講座</p> <p>氏名：木ノ内玲子</p> <p>電話番号：0166-68-2543</p>